貸付事業記入例02

ボーナス併用償還の場合、元金の償還は次のボーナス月からとなり、それまでの間は利息のみ償還していただきます。
例）６月にボーナス併用償還で申込んだ場合
・７～１１月は利息のみの償還
・１２月の給料・手当から元利での償還となります

部分休業等により給料が減額されている場合、減額後の給料額を記載して下さい。

本人以外の口座への振込はできませんので、必ず組合員本人の口座を記載して下さい。

※こちらは市役所で記載する欄です。

住宅・災害・在宅介護対応住宅貸付申込書

申込金額	○○,○○○,○○○円	貸付種別	住宅貸付	(211) 新築	(212) 増改築	(213) 修理
				(214) 購入	(215) 土地購入	(216) 借替
申込理由	○○のため		災害貸付	(312) 家財	(313) 住宅	(321) 再貸付
			在宅介護対応住宅貸付	(511) 新規		

償還方法及び回数	毎月・ボーナス併用	○○○回	借受希望日	令和 ○○ 年 ○○ 月 ○○ 日	団体信用生命保険	加入・非加入

申込人	所属所	○○市	組合員等記号・番号	北都市（ ○ ）第 ○○○○ 号	資格取得日	昭和・平成・令和 ○○年○○月○○日		
	給料月額	○○ 級 ○○ 号 ○○○,○○○円	貸付申込月の正規の勤務時間（※）	時間	貸付申込月の休業予定（申請）の勤務時間（※）	時間		
	フリガナ	○○○ ○○○	住所	○○市○○町○○丁目○○番 ○○○○ ○○○号室				
	氏名	○ ○ ○ ○						
	生年月日	昭和・平成 ○○ 年 ○○ 月 ○○ 日	年齢	○○ 才	現在の状況	持家・借家		

申込物件の状況

所在地	○○市○○町○○丁目○○
住宅	（家屋構造）木造・木造モルタル・ブロック・鉄筋　（面積）○○○㎡　（増築する免責）　㎡
土地	（地目）○○　（面積）○○○㎡　登記者　（家屋）本人・配偶者・親・その他　（土地）本人・配偶者・親・その他

振込先金融機関（本人名義）

銀行コード					※記入しないで下さい。		
支店コード							
金融機関名	○○信用				銀行・金庫・組合		
本支店名	○○○				本店・支店		
口座番号普通預金	○	○	○	○	○	○	○

必要経費（諸経費も含む）	○○,○○○,○○○円
資金調達方法	
区分	金額
共済借入金	○○,○○○,○○○円
住宅金融公庫	円
その他の借入金	円
自己資金	○,○○○,○○○円
合計	○○,○○○,○○○円

上記のとおり北海道都市職員共済組合貸付規則に基づき貸付を受けたいので申し込みます。
北海道都市職員共済組合理事長　様
令和 ○○ 年 ○○ 月 ○○ 日
申込人　○ ○　○ ○　印
※申込人自ら署名する場合は、押印は不要です。

北海道都市職員共済組合貸付規則第８条第５項の規定に基づき、上記の記載事項及び関係書類を確認した結果、上記申し込みは事実に相違なく、適正なものであることを認めます。

令和 ○○ 年 ○○ 月 ○○ 日
北海道都市職員共済組合理事長　殿
所属所長　○○市長　○ ○ ○ ○

注１　費用等の明細書は必ず添付して下さい。
注２　記載事項に誤りがあった場合は、訂正印を押印してください。
注３「給料月額」について、令和４年１０月１日以降組合員適用となった短時間勤務職員においては、「報酬月額」と読み替えて記入してください。（（　級　号）の記入は不要です。）
注４「貸付申込月の正規の勤務時間」及び「貸付申込月の休業予定（申請）時間」は、育児短時間勤務、育児部分休業、修学部分休業、高齢者部分休業、その他病気休暇等により、条例の規定に基づき給料（または報酬）の一部が減額されている場合に記入してください。

団体生命保険の加入・非加入について、○印をつけてください。
加入する場合は貸付申込書と併せて【団体信用生命保険事業加入申込書】を提出してください。

対象となる土地・建物について、現在の状況（登記簿に記載の状態）を記載して下さい。

こちらの押印については、申込人自ら署名する場合は不要です。（押印しても問題ありません）
※【借用証書】には印鑑登録証明書と同じ印での押印が必要です。

所属所長の印は不要です。